

5. 現役民生委員・児童委員の声

現役民生委員・児童委員の方に活動についてお話を聞きました

今回、お話を聞いた赤井 雅美さん、前岸 君代さんは、ともに民氏委員・児童委員として二十年以上にわたって活動されています。

長年、地域で活躍されているお二人に、日頃の民生委員・児童委員活動についてお話を聞きました。

民生委員・児童委員は、全国で100年以上、門真市でも70年以上の歴史を持つ、他の国にはない制度です。少子高齢化の世の中で、私たちの地域でも、一人暮らしの高齢者や高齢夫婦だけの世帯が増加しています。そのような中で、私たちは、地域のみなさんが抱えている諸問題など、守秘義務を厳守し、我が事と考えながら寄り添い、適切な関係機関につないでいく「つなぎ役」として日々活動しています。そのため、各種の研修会や会議などにも積極的に参加をし、知識だけでなく自分自身を高める努力を続けています。



北栄本地区民生委員・児童委員
赤井 雅美 さん

Voice

民生委員をお受けし早や二十年。私の担当地域は高齢の方が多く、一人暮らしをされている方も多い地域です。コロナ禍が続く思い通りに活動できないこともありますが、一人暮らしの方々には出来る限り行事や食事会に参加していただけるように、声掛けや訪問、そしてご近所の方々への見守りのお願い等も心掛けてまいりました。

他地域の民生委員さんの体験談、自分の地域での様々な方との関わり、そして民児協での研修等を受け、自分自身が一番勉強させていただけたと思います。

中々十分な見守りをさせていただくことはできませんが、何か困り事があれば声を掛けていただけるよう、そして一人でも多くの人を関係機関に繋ぐことができるよう、定年までのあと三年間頑張ろうと思っております。



四宮地区民生委員・児童委員
前岸 君代 さん

Voice